

令和7年6月9日

独立行政法人日本学生支援機構が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

鴻巣市は、令和5年度に SDGs 未来都市に選定されたことを受け、「鴻巣市 SDGs 未来都市計画」を策定し、誰一人取り残さない「人にも生きものにもやさしい」取組を推進しています。また、「鴻巣市こどもの権利条例」を制定し、こども・子育て支援に関する取組の充実により、こどもたちが健やかに誇りをもって成長し、自己を尊重される「こどもまんなか社会」の実現を目指しています。

これら取組の一環として、保有する基金の一部を活用し、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「同機構」という）が発行するソーシャルボンド（第79回日本学生支援債券、以下「本債券」という）への投資を決定しましたので、お知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャルプロジェクト）の資金調達のために発行される債券のことであり、グリーンボンドとともに、ESG⁽¹⁾投資の対象となります。

本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用されます。奨学金事業は、日本国憲法第26条や教育基本法第4条に定められる「教育の機会均等」や、国連の持続可能な開発目標（SDGs）⁽²⁾の内、目標4「すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

<保有債券の概要>

銘 柄	購入額	購入日
第75回日本学生支援債券（ソーシャルボンド（2年））	3億円	令和6年6月7日
第79回日本学生支援債券（ソーシャルボンド（2年））	2億円	令和7年6月9日

(1) ESGとは、環境（Environment）、社会（Social）、ガバナンス（Governance）の英語の頭文字を合わせた言葉。

「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと

(2) 持続可能な開発目標（SDGs）とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと